

平成30年3月20日

真庭市議会議長 長尾 修 様

平成29年度 真庭市議会報告会・市民と語る会実施報告書

報告者(班長) 柿本 健治



開催日時	平成30年1月26日(金) 19:00 ~ 21:25		
開催学区名	皆部小学校区		
会場名	北房文化センター		
出席議員	班長: 柿本健治 副班長: 福井荘助		
	班員: 妹尾智之 原 秀樹 庄司史郎 柴田正志		
参加人数	14人 (うち議員6人)		
発言の種類	発言の内容	会場での対応	備考
質問	保育園・幼稚園の給食の提供はどのようになっているか?	保育園はすべての施設に調理場を配置、幼稚園は共同調理場、保育園においても3歳未満の園児には共同調理場より提供しているなどの給食の仕組みについて説明を行う。	
質問	道路整備に対する基準はあるか?	現在は、基準はないが用地確保・必要度合いなどの点を検討の上、行政において優先順位を決定する。	
質問	自主防災組織と地域自主組織とはどのように違うのか?	組織の目的の違いと設立自治体単位の違いを説明する。	
質問	自主防災組織の補助金は自主組織の多少に関わらず同額なのか?	配布資料に基づいて補助金についての説明をする。	
要望	人口減少問題に対する提言 ① Iターン、Uターンによる転入目標を人口の1%にしてはどうか? ② 地域内循環による廻る経済の構築 ③ 三世同居政策の提言 三世同居によるメリットは大きいのではないか?	転入をサポートする交流定住センターについて説明した。また、人口問題について真庭市指針を説明した。 貴重なご意見として、政策提案・提言と受け止める必要性を感じる。	
質問	北房小学校は30年4月開校予定であるが、完成はどの様になっているか?	校舎は完成するが外構は間に合わない。一学期は開校し工事は進める。子供の駐車場は北房庁舎で確保するなど4月開校予定での、進捗率及び未完成箇所について報告	
質問	学校統合後の跡地利用はどの様になるのか? 選挙の投票所問題などについて質問、跡地利用は、3月末で利用できなくなるといわれている。	3月末で教育財産ではなくなるが、普通財産として市において管理する事となるのではないかと説明。それぞれの地域に活用方法を求めることになると思われ、まだこれからの話であると説明した。	
要望	上水田小学校体育館の活用について、剣道などのクラブが利用しており引き続き利用できるように願いたい。コミュニティーの場として、災害時の避難所としても中津井小学校体育館の中に和室を作って欲しい。コミュニティーの場として、災害時の避難所としても中津井小学校体育館の中に和室を作って欲しい。	跡地利用については行政の方から説明してもらえるように働きかける。売却の場合でも体育館は、はずすように協議していききたい。	総務常任委員会で調査研究を要する
質問	危険な区域にある老人いこいの家は何故避難所なのか?	避難準備が出た場合はガス・水道設備のある第一避難所のいこいの家へ、避難勧告が出た場合には第二避難所の体育館へと非難するよう市の方で決められている。	
質問	農業の事業継承問題に対する考えを伺いたい。	農業の事業継承問題は大変難しい課題と認識している。	
質問	JAびほく、JA真庭との関係はどうか?、一本化できないか?	一昨年、議会の産業建設常任委員会が両JAと意見交換した経緯を説明	




発言の種類	発言の内容	会場での対応	備考
要望	ふるさと納税の活用について、市内の人が寄付をした場合の返礼品を出すべきではないか。ふるさと納税の返礼品として、観光ルートを組み込んでどうか。ふるさと納税制度を活用した見守り訪問事業をできないか。	ふるさと納税制度の説明を行い、市内の方の寄付に対する返礼品については検討すべき課題であると説明した。ご意見をいただいたような、事業等を返礼品とすることについては今後検討していく必要があると考えている。議会としても提案していきたい。	総務常任委員会で調査研究を要する

※報告会の状況写真を別途添付。

平成30年3月20日

真庭市議会議長 長尾修様

平成29年度 真庭市議会報告会・市民と語る会実施報告書

報告者(班長) 柿本健治 

開催日時	平成30年1月27日(土) 19:00 ~ 21:00		
開催学区名	川東小学校区		
会場名	古見ふれあいの館		
出席議員	班長: 柿本健治 副班長: 福井荘助		
	班員: 妹尾智之 原秀樹 庄司史郎 柴田正志		
参加人数	44人 (うち議員6人)		
発言の種類	発言の内容	会場での対応	備考
質問	学校給食の共同調理場化への問題として、食中毒などへの問題対応はどの様になっているか?	食中毒も含め、アトピーや異物混入問題などについて最善を尽くす議論を行って実施している。	
質問	防災マップと市の対応はどの様になっているか? 自主防災組織の補助制度はあるが、どの点が改善されているのか?	防災マップの内容についてはまだ内容が不十分なところがあり、今後は地区の皆さんで益々充実したものに見直す必要がある。以前のことは認識していない、現在の補助制度については配布資料に掲載している通りである。	
質問	天の川こども園の開園に伴う、福田橋の歩道橋が狭く通園に危険な状況にあるがどの様に考えているか?	歩道改良を県に要望しているが、県が年次計画で進めていくことになると思う、具体的な報告はなく、産業建設常任委員会から建設課を通し県の方へ要望していく。	
要望	福田橋の歩道橋は狭く、内側に傾いており早急な改良が必要。	県にはすでに要望している。いつ完成するか明らかになっていない。議会の委員会で検討する。	
要望	大雨警報が頻繁にでるが、北と南では天候も違い具体的に小さい範囲で知らせていただきたい。防災マップ上で雨量の数値を示し、危険の度合を明示できないか? また水没しそうな危険な地域があれば告知して欲しい。	警報に関しては市としても気象庁へ要望しているが叶っていない。橋の橋脚に警戒水域危険水域のメモリがはられていて、それが住民の目安となる。総務委員会で協議をしていく。	
質問	サイクリングロードの計画は、どこまで行くのか? 整備中のサイクリングロードは、何か所も切れており、問題の多いサイクリングロードか考えてもらいたい。	サイクリングロード整備事業の概要について説明。	
要望	サイクリングロード整備の方が市道農道改良より優先される基準があるのか?	基準はない。市の方へ伝える。	
要望	野川地区河川敷の雑木と竹藪の整備を行うのに良い助成はないか? 県のアダプト事業より良い助成制度はないのか教えて欲しい。	産業建設委員へのご意見として受け止めて今後の課題とする。	
質問	生ごみ処理事業の内容についての質問	液肥処理事業の概要について説明。	
質問	処理する物の90%がし尿で、なぜ液肥施設なのか?	それもあり住民同意ができないと勧められない事業である。農業振興策でもあり液肥化するが、課題を精査していく。	
質問	ゴミの最終処分場問題について、最終処分を県外に委託しているが、最終処分場の整備を検討すべきではないか?	北部クリーンセンター・コスモスクリーンセンターの焼却灰を三重県に搬出している。久世処分場も数年で満杯になり、今後の検討が必要であるなど、ごみ処分の現状を理解していただく。	



発言の種類	発言の内容	会場での対応	備考
要望	看護師や医療スタッフ確保対策が必要ではないか？ 美作市では大原地区に福祉専門の学校が新設されることですが真庭でも検討すべきではないか？ 真庭高校落合校地の看護科の充実(宿舍など)を行うべきではないか？	大切な提案として受け止める。	

※報告会の状況写真を別途添付。

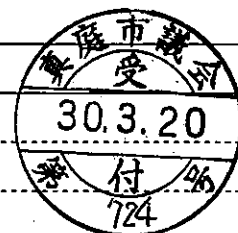
平成30年3月20日

真庭市議会議長 長尾 修 様

平成29年度 真庭市議会報告会・市民と語る会実施報告書

報告者(班長) 柿本健治 

開催日時	平成30年1月28日(日) 14:00 ~ 16:00		
開催学区名	富原小学校区		
会場名	富原公民館		
出席議員	班長: 柿本健治 副班長: 福井荘助		
	班員: 妹尾智之 原秀樹 庄司史郎 柴田正志		
参加人数	48人 (うち議員6人)		
発言の種類	発言の内容	会場での対応	備考
要望	富原小学校と月田小学校の統合の話があるのではないか? 統合するのであれば勝山へ	現在、富原小学校の統合の話はない旨説明。	
質問	勝山図書館の開館についての課題の質問 3月31日に閉館して7月31日会館となる予定と聞くが、4か月間の閉館期間を短縮できないか? 2月8日~20日まで蔵書点検として閉館予定の取り扱いの検討 例年実施している、イベント企画との整合性を取るよう願う。	意見について、教育委員会に状況を確認する事を説明	
要望	介護施設の現状について 在宅で介護を行っている、高齢者が急速施設入所が必要となった場合の対応について、事例を基に要望があった。 ・介護施設が足りない、訪問介護を推進しているが現実的にはきつい ・真庭市内に入所施設が無く、市外に転居する人も出現している。 ・今後の課題として、施設入所希望者が出たとき、施設の入所状況が共有できる連絡体制を整備すべきではないか? ・富原地区は高齢化率が50%を超えており早急な体制整備を求める	状況は、理解している。介護保険の概要を説明し、現在策定中の第7期介護保険計画への反映に努める。	
要望	醍醐桜の道路整備、森久トンネルの残土を使い埋め立てによる駐車場整備の提案(有害物資の残土の処分は決まっている)	有害物資の出た残土の処分方法は決まっている。事業要望については、自治会などで協議の上、地域の要望として振興局などに提出されるよう説明した。	
要望	トイレについて、ここ富原公民館も含め、洋式トイレの設置を推し進めて欲しい。	公共施設等への洋式トイレ設置の推進は議員共通の認識であると説明した。	
要望	いのしし等による鳥獣害対策はどうなっているのか	獣害対策の補助金について説明を行った。自治会などで協議の上、地域の要望として振興局などに提出される方法も検討いただくよう説明した。	
要望	中村から首尾に繋がる道路の改修を進めて欲しい	自治会などで協議の上、地域の要望として振興局などに提出されるよう説明した。	
要望	かたくり茶屋へつながる道路を舗装して欲しい	私道である。原材料支給なら市の対応が可能かもしれないと説明した。	
質問	足の不自由な方のお宅の川側に手すりをつけて欲しい	対応できることがないか研究してみると説明した。自治会などで協議の上、地域の要望として振興局などに提出される方法も検討いただくよう説明した。	
要望	下明賀から上明賀への道路に無料電話があったがどうなっているのか	緊急通報電話の設置は福祉課に相談して載きたい旨説明した。自治会などで協議の上、地域の要望として振興局などに提出される方法も検討いただくよう説明した。	



発言の種類	発言の内容	会場での対応	備考
要望	大佐から湯原につながる広域農道につながる曲りの道路を舗装して欲しい。	自治会などで協議の上、地域の要望として振興局などに提出されるよう説明した。	
要望	NPO法人による移送事業の取り組みについて富原地区で取り組んだモデル事業で、6月～12月の6か月間で、223件の利用があり、156件が勝山方面の利用であった。現在、利用範囲月田地域までと限定されており事業の取り組みが難しい状況にある。範囲の拡大が出来ないか？	現状はよく理解できる。民業を圧迫しないとなっている。市の公共交通会議などで議論してもらうよう努める。	
要望	市役所の土・日の窓口利用を検討できないか？	津山市の取り組み状況を説明し、コンビニの活用は検討。津山市では住基カードの提示でコンビニで発行可能。真庭市でも議論し検討できるのではないか	
要望	富原地区には、医療機関が一か所もなく無医地区の状況になっている、道路整備により救急車の到着時間は少しは短縮できると思うが救急車到着も20分以上かかる状況にある、改善できないか？	医療・救急車の問題は、富原の一番の課題と認識している。富原地区の医療環境については、理解している。真庭市全体の地域医療確保の観点から検討課題としたい。救急車対応について、新見市との連携を説明した。	
質問	所得申告会場が突然変更され、大変不便になったが議会としてどの様に考えているか？ CLT工法による久世駅トイレの建設について、一般的な建築に対し、単価が高額となっているが議会の対応を伺う。	所得申告会場の変更は、議会への報告・協議もなく決定されており、議会のチェック機能発揮不十分と感じている。 CLT工法による久世駅トイレ整備について、国庫補助金があり、一般財源の負担は少ないが、CLT工法は中高層建築部材として活用されるべきものと考えており、低層建築物への利用については、検討が必要と考える。	
質問	一般質問で、地域エゴと捉えられる質問があったが、見解はどうか？	同僚議員発言については、コメントできない事の理解を求めた。	

※報告会の状況写真を別途添付。